

— 事業報告資料 —
「地域食育から始めるSDGs(人類の目標)事業」

食親同好会

1. 事業が目指すところ

1) 人々が多忙な中で、食の大切さを忘れて栄養が偏り、不規則な食事、生活習慣病の増加等が顕在化している課題がある。
2) 食育とは食べることの学びであり、①バランスのとれた健康的な食生活を実践する能力、②マナーの習得、③食料・地球環境への問題意識をもつ、この目的達成に神戸の3女子大と連携して取り組む。
3) 近年、日本はごみ焼却量が世界上位で食品ロス等ごみ削減課題が山積み。地域の美化活動団体と連携して東灘クリーンサミット(学習&意見交換会)やクリーン活動を励行し、循環型地域作りを実践。食をテーマに「地域食育」(地域のパートナーシップを活用した食育)からSDGs関連事業を実施。食育等への取り組みから誰一人取り残さない「住み続けられるまちづくり」を目指し、循環型社会環境づくりを連携の活性化から着実に実行することを目標とする。



2. 活動内容

年月日	活動内容	年月日	活動内容
R3.6.26	免疫力アップクッキング(多世代対象)、 於:東灘区文化センター、参加者:14名	R3.10.30	キッズクッキング(親子対象) 於:東灘区文化センター、参加者:33名
R3.7.10	サーブディイベント(多世代対象)、 東灘区内周辺の美化活動、参加者:110名	R3.11.17	東灘クリーンサミット(多世代対象) 出前トーク&美化団体協議、参加者:21名
R3.7.11	フレイル予防クッキング(高齢者対象) 於:東灘区文化センター、参加者:22名	R3.11.28	フレイル予防クッキング(高齢者対象) 於:東灘区文化センター、参加者:25名
R3.10.10	食養生クッキング(成人対象) 於:東灘区文化センター、参加者:25名	R3.12.19	栄養療法クッキング(成人対象) 於:東灘区文化センター、参加者:20名
R3.10.23	食育と環境イベント(多世代対象) 東灘区&灘区美化清掃活動&食育講演会、 参加者:80名	毎月2・3・4木 、3・4土 1~4水曜	甲南山手CC、山麓線CC、御影CC、十二間CC、魚崎CC、岡本CC、山幹CC、六甲道CC、2号線CC、年間108回、参加者:648名

3. 成果と課題点

(1) 成果→清掃活動は普遍的に環境浄化であり、人体の内外を善流循環させることが健康寿命を伸ばす！
1) 食縁交流会活動:年3回計画、54名(フレイル18名、栄養18名、免疫力18名)
→年5回実績、計106名(フレイル2回/47名、栄養20名、免疫力14名、食養生25名)
2) 環境美化活動:年133回計画、660名(クリーンクルー630名、クリーンサミット30名)
→年109回実績、クリーンクルー参加者648名、クリーンサミット参加者21名 計669名
3) 多世代交流イベント活動:年3回計画、178名(食育100名、サーブ60名、キッズ18名)
→年3回実績、食育と環境80名、サーブ110名、キッズ33名 計223名

(2) 事業の反省点→コロナ禍に振り回された一年でしたが、コロナとの共生が今後の打開策となる！
1) コロナ禍でも感染症予防対策を徹底すれば活動継続できたが、社会参加の勧誘不足が響いた。
2) 食生活でのコロナ予防として、免疫力を高める腸内フローラ改善策という広報が参加者に留まった。
3) 自分の健康と他人への思いやりを発揮することでパートナーシップの大切さを学び、地域への善波動をSDGsの実践につなげようとしたが、コロナ騒動で十分な支援を発揮できなかった。

4. 今後の展望、成果の活用

1) 食縁交流会活動:第4次食育推進計画(SDGsの実現に向けた食育の推進)の具体的実践
→現状では全世代対応として、親子・小中生・高齢者対象の食縁交流会を展開した。
当助成のヒヤリング時に中間世代(青年~成年)が中抜けだと指摘され、ひょうご出会いサポートセンター(兵庫県青少年部)と提携し、「あいサポ応援団」として少子化対策に取り組む。
2) 環境美化活動:SDGs第11目標「住み続けられるまちづくりを」の社会的包摂づくりの契機
→現在、地域ネットワーク組織(クリーンクルー団/事務局:食親同好会)として9CCを形成することで、令和3年10月に国土交通省兵庫国道事務所のHP上に国道2・43号の美化・清掃活動の実施団体として公表された。単なる美化活動にとどまらずダブルタスク(二重課題)として、「健康ウォーキング」を志向する。
3) 多世代交流イベント活動:コロナ禍、節度をわきまえた「ごちゃまぜ文化」の創出
→従来のキッズ対象と大人対象を比べた場合、圧倒的に後者の比率が高いため、キッズプログラムとしてワークショップ形式で環境(自然の神秘と不思議さ)に関連した施策(SDGsの自分ごと化)を実施したいと思う。